

人権教育にかかる年間指導計画(第5学年)

江戸川区立篠崎第五小学校

年間指導計画作成のための方針

○児童が一人一人のよさを認め、よりよい人間関係を作るために、かかわり合い、学び合う学習活動を行う。

○児童の豊かな人間性を育み、生命尊重の心情や態度を育てる指導を行う。

○体験的な活動を重視し、人権課題について学ぶことができるようとする。

	4月	5月	6月	7月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月
学級活動	人権課題を考慮しながら学年・学級目標	自他の大切さを認め、児童相互の望ましい人間関係を築き、児童の学校生活への適応を図る。 言語環境を整え、教育環境の整備を図			一人一人が個性や能力を発揮して活躍できる場や機会を設定し、学級の一員として認められるという存在感や安心感をもつことができるようとする。				この1年間での自他の良さの伸びや高まりを実感できるようにする。		
各教科	国語「わたしは木」 友達の言葉や動作を受け止めてつなげる。 社会「様々な自然とくらし」 環境に適応して生活する人々の知恵や 体育「短距離走・リレー」	国語「いつか大切なところ」 登場人物の心情を想像 社会「わたしたちの生活と食糧生産」 食糧生産のためにたくさんの苦労と	国語「言葉と事実」 言葉で事実を表すことに 理科「命のつながり」 命の不思議に触れ、命あるものを大切	国語「AIとのくらし」 立場を決めて話し合い、さまざまな意見を聞いて自分の 国語「大造じいさんとがん」 登場人物の生き方に共感しながら読み、感想をもつ。	国語「マンガの方法」 事象に対する自分の見方やとらえ 国語「みすずさがしの旅」 金子みすゞについて知り、命あるものへの慈しみの姿勢	体育「心と健康」 体の状態と心はつながっていることを理解し、心の健康について考える。		社会「私たちの生活と環境」 自分たちを取り巻く環境の問題について、自分たちでできること 体育「サッカー・バスケットボール」 友達と協力して練習やゲームを楽しむ。			
道徳	礼儀 あいさつの大切さを知り、気持ちのよいあいさつをしようとする。	思いやり 親切 身近な人に温かい心で接し、親切にしようと/orする。	生命の尊重 かけがえのない生命的の尊さに気付き、大切にしようとする。	信頼・友情 友達と仲良く助け合っていこうとする。	家族愛 家族を敬い、家庭の一員としての自覚をもち、明るい家庭を築こうとする気持ち	善悪の判断 正しいと思ったことは、勇気をもって行おうとする。	思いやり 親切 身近な人に温かい心をもち、親切にしようと/orする。	生命の尊重 身近な生き物の誕生や成長を優しく見つめ、命あるものを大切にしようとする。	思いやり 親切 友達や幼い人に温かい心をもち、親切にしようと/orする。	生命の尊重 かけがえのない生命的の尊さに気付き、大切にしようとする。	善悪の判断 よいと思うことは、すんで行おうとする。
総合		「田んぼの学校」 田植えや稲刈りなどの作業を行う中で、人々との交流や食の大切さについて考える。				「ウインタースクールを成功させよう」 雪国の人々の生活の知恵や、自然について調べ、人間と自然の関わりを考える。					
特別活動	学級活動 係や当番の仕事を通して、クラスや友達の役に立っていることを認め合う。	体育発表会 協力し合って演技をする。友達を応援する。				学芸的行事 友達のよさを認め合う。					学級活動 自己的成長を確認し、新学年に向けて。新たな目標を考える。
生活指導						基本的生活習慣の徹底					